令和8年11月

Cafe ブロンテ　miniライブ

ギター演奏：yakateru



2026

11/25（水）15:00ー

会場

COFFEEHOUSE Cafe ブロンテ

大牟田市不知火町 2-9-10

曲目解説

エナジーフロー　（坂本龍一　佐藤弘和編曲）

1999 年、三共製薬「リゲイン EB 錠」の TV CM のために制作された楽曲だそうです。坂本龍一のヒット曲 NO1 は「戦場のメリークリスマス」ですが、「エナジーフロ―」も次いでヒットしました。彼自身は、宣伝用に作った曲（ポップであろう）と考えていたため大ヒットとなったことに驚いたそうです。
佐藤弘和の編曲なので、とてもギター向きな曲に仕上がっていると思っています。

亡き王女のためのパヴァーヌ（M.ラベル　J.W.ディアルト編）

ラベルの代表作の一つの曲で元曲はピアノ曲ですが、超難易度が高いディアンス編でなく、私が、最も原曲に近い編曲ではと思っているデュアルト編で演奏します。
とある演奏会で、「亡き女王のためのパバーヌ」として紹介されていたので、「ありゃ、この人は女王と王女、間違っとるねえ」と思った次第。
ちなみに、「女王」は王位についている女性。「王女」は、王位についている人の娘。と全く違う人物を指します。
この「王女」とは、諸説ありますが、ラベルがルーブル美術館を訪れたときに見た、ベラスケスが描いたマルガリータ王女の肖像画からインスピレーションを得て作曲した、といわれています。ただ、マルガリータは、オーストリアのレオポルド 2 世の妻になった人なので、王女時代に亡くなったわけではないそうです。？
また、ラベルは、作曲当初はあまり気に行っていなかったそうですが、晩年、認知症？になり、「この素敵な曲は誰が作曲したのかね」と尋ねたそうな。



マルガリータ王女の肖像画（ルーブル美術館）

想いの届く日（カルロス・ガルデル）

C.ガルデルが作曲したタンゴの名曲で、ガルデル主演の映画のテーマ音楽として作曲されました。その甘く美しいメロディはタンゴの枠を超え、アルゼンチン歌曲の傑作として今も歌い継がれています。。

祈り　、心の涙　（ E.マルコ）

スペインのギタリスト・作曲家である E・マルコの二重奏曲の 1st パートです。 1 st パートというものの、カルドーソのミロンガのように、元は二重奏曲でも、独立してソロ曲として弾かれることもあるようです。とても暗い「祈り」、めちゃ明るい「心の涙」、それぞれ 1 分足らずの短い曲を 2 曲続けて演奏します

月光（L.V.ベートーヴェン：タレガ編）

ギターで聴く「月光」といえば、F.ソルの練習曲「月光」ですが、今回は、超有名曲、ベートーヴェンのピアノソナタ第 14 番 Op.27-2、通称「月光ソナタ」で知られるピアノの名曲の第 1 楽章を演奏します。
この曲は、1852 年生まれのタレガが、1827 年に亡くなったベートーヴェンをオマージュしてギター用に編曲したもので、彼自身も気に入っていて、ギターサロンで自慢げにみんなに聴かせたと、どこかで読んだことがります。
タレガは、極力、原曲に忠実に再現しており、そのため、とても弾きにくい押さえが数か所でてきます。そのせいか、今のギター界ではほとんど演奏されたのを聴いたことがありません。ということで、K 先生いわく、「めちゃ、コスパの悪い曲」だそうです

Sua Cosa　（J.W.デュアルテ）

イギリスの作曲家デュアルテが、1972 年に作曲した曲です。彼が慕っていたアメリカのジャズギタリスト、ウェス・モンゴメリーのために作曲したものです。中央の部分ではモンゴメリー作曲の『ミ・コーザ』が引用されています。スコアのタイトルは「ウェス・モンゴメリーの追悼」とされています。デュアルテは、この作品が自身の最も好きな作品かもしれないといったそうです。とても、ジャージーな曲で、うまく弾けばノリがいい曲ですが、ウェスの個性というべきオクターブ奏法が中心になっているので、結構、苦労します。この曲も K 先生いわく、「めちゃ、コスパの悪い曲」だそうです。・・・・・

「スペインのフォリアによるテーマの変奏曲とフーガ」より　（M.ポンセ）

20 世紀におけるギター曲の最高傑作ともいわれ、バッハのシャコンヌを思わせるテーマから、20 の変奏曲、そして、壮大なフーガで終わる全曲 25 分程度の大曲です。
この曲は、A.セゴビアの依頼を受け作曲されたもので、スペイン（イベリア半島）に伝わる古い舞曲「ラ・フォリア」の主題をもとに構成されています。
今回は、テーマと第 9 変奏、そして終曲のフーガの 3 曲を演奏します。
ポンセのフーガは、バッハの BWV1000 のフーガに匹敵する壮大さと構成の素晴らしさを持っています。ただ、後半の盛り上がりの部分のハイポジションが・・・・・・

令和8年11月　Cafe ブロンテ　ミニ・ライブ

プログラム

【幕前　BGM】

―　第 1 部　E 弦の曲をお楽しみください　20分

エナジーフロー　/　坂本龍一

NHK「小さな旅」テーマ曲　小さな旅　/　大野雄二

亡き王女のためのパヴァーヌ　/　M.ラベル（ディアルト編）

前奏曲第5番　/　V.ロボス

【幕間　BGM】休憩　10 分

―　第2部　D 弦の曲をお楽しみください　40分

想いの届く日　/　C.ガルデル

祈り　、心の涙　/　E.マリナ

「組曲　ニ長調」より　ガボット　/　M.ポンセ

月光　/　L.V.ベートーヴェン（タレガ編曲）

Sua Cosa　/　J.W デュアルテ

「スペインのフォリアによる変奏曲と主題」より　テーマ、第9変奏、フーガ　/M.ポンセ